

広報いわき

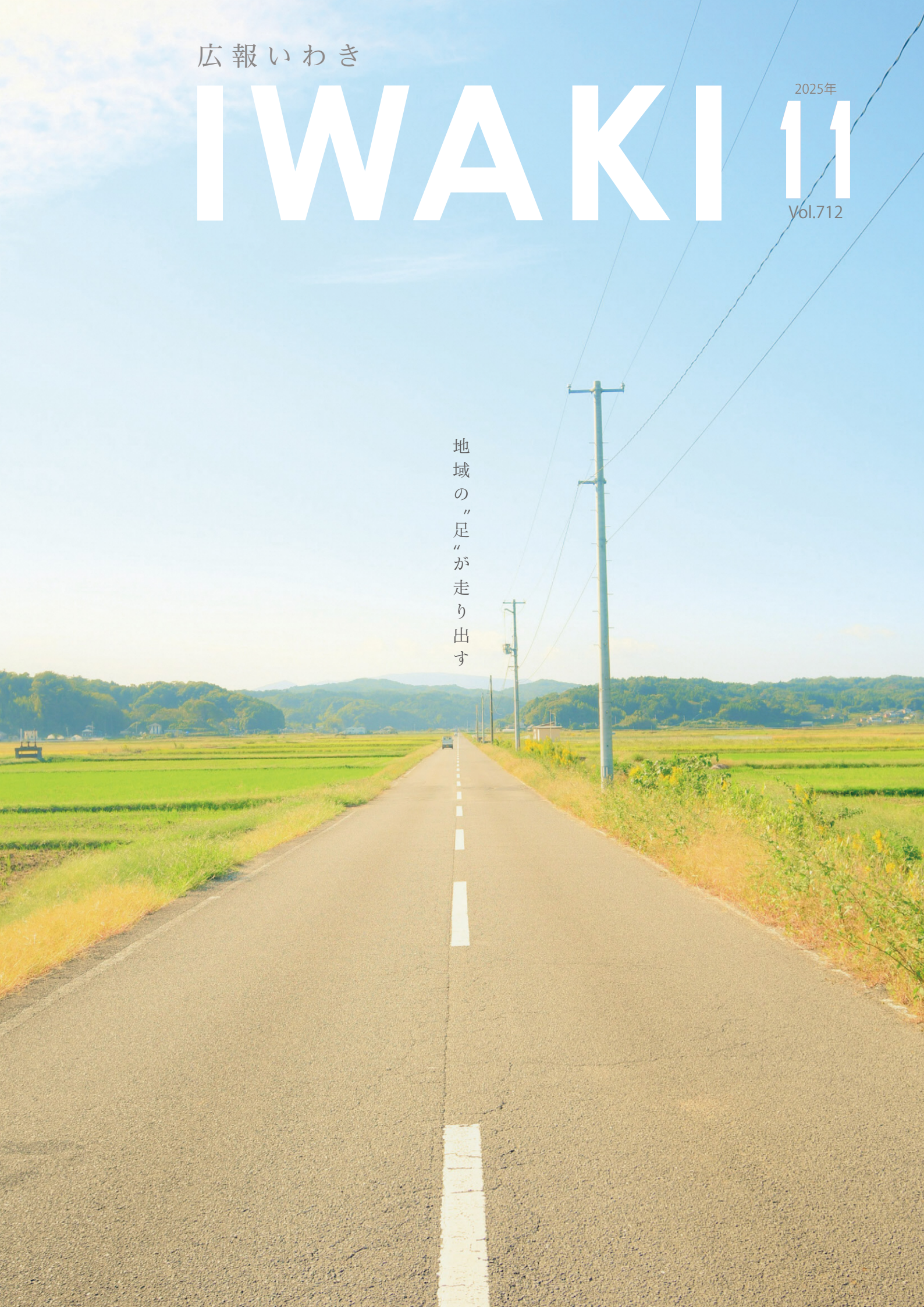
IWAKI

2025年

11

Vol.712

地域の“足”が走り出す



交通空白の解消に向けて

地域交通は、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために欠かせない重要なインフラです。

しかし、人口減少や過疎化による路線バス利用者の減少等から、路線バスの廃止や減便が生じるなど、地域交通を取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。

特に、集落が点在する過疎地域では「交通空白地域」が広がっており、単なる不便さの問題だけでなく、外出機会の著しい減少などにより、健康維持や地域コミュニティの維持にも深刻な影響を及ぼしています。こうした中、市民や事業者、行政が協力し、安心して「移動」できるよう、地域の力で支え合う新しい交通の仕組みづくりが始まっています。本特集では、各地区における取り組みを紹介します。

公共交通の充実に向けて

いわき市長

内田 広之

いわき市は面積が広く、通勤や通学で自家用車を使う方の割合が約8割もおられます。これは全国の中核市でトップです。

自家用車の利用数の多さと反対に、公共交通の利用者は減少傾向で、バスの減便が続いています。高齢者からも車を手放せないという声を耳にします。公共交通の充実が課題です。

昨年度、市役所に公共交通課を設置し、新たに、公共ライドシェア（川前）、定額タクシー（遠野、四倉、久之浜・大久）の運行を始めました。現在、小川、小名浜、常磐、泉、勿来でも交通手段の検討を進めており、三和、田人では、現行のボランティア輸送の充実も議論されています。今後も市内各地域において、市民の皆さんの移動手段の確保に向けた取り組みを進めていきます。



詳しくはこちら

特集 1

人と暮らしをつなぐ、地域交通

～みんなで支える、地域の大切な“足”～

住民ボランティア輸送

地元の住民組織が中心となり、行政や民間のサポートを受けながら、ボランティアドライバーが移動をお手伝いしています。

三和、田人地区

三和地区

- 事業主体：三和町地域振興協議会
- 利用時間：9：00～16：00（平日）
- 利用対象：三和地区に居住する運転免許証を持たない65歳以上の方
- 利用料金：無料
- 申込先：三和町地域振興協議会 ☎ 86-2111

田人地区

- 事業主体：田人地域振興協議会
- 利用時間：8：30～17：00（平日）
- 利用対象：田人地区に居住する運転免許証を持たない65歳以上の方など
- 利用料金：無料
- 申込先：田人地域振興協議会 ☎ 69-2111

公共ライドシェア

NPOが中心となり、行政のサポートを受けながら運行しています。必要な費用の範囲で運賃をいただきながら、住民の移動を支える新しい地域交通の形です。

川前地区

- 事業主体：NPO法人小さな拠点おおか
- 利用時間：9：00～15：00（平日）
※15：00以降の利用は要相談
- 利用対象（いずれかに該当）
 - ・川前地区に居住する方
 - ・川前地区を来訪する観光旅客の方（地区内周遊のみ）
- 利用料金（片道）
 - ・地区内…100円
 - ・地区外…1,000～2,000円 ※利用人数に応じて変動

申込先

小さな拠点おおか
☎ 68-8838



遠野地区

- 事業主体：遠野町地域づくり振興協議会
- 利用時間：8：00～17：00
- 利用対象：遠野地区に居住する15歳（高校生）以上の方
- 利用料金（片道月16回まで）
 - ・遠野地区内（全日）…1,000円
 - ・遠野地区外（土日祝）※指定施設に限る
2,000円（メーター料金5,000円未満）
2,500円（メーター料金5,000円以上）



申込先

遠野観光街
☎ 89-2056

定額タクシー

公共交通が少ない地域にお住まいの皆さんが、通院や買い物、役所での手続きなど、日常の移動に困らないよう、市が運賃の一部を助成し、定額でタクシーを利用できるようにする制度です。外出の機会を確保し、安心して暮らし続けられる地域づくりを進めています。

四倉、久之浜・大久地区

- 事業主体：久之浜・大久、四倉地区交通対策協議会
- 利用時間：8：00～16：00（全日）
- 利用対象：四倉、久之浜・大久地区に居住する65歳以上の方または運転免許証を自主返納された方
- 利用料金（片道月16回まで）※自宅か指定施設に限る
1,000円（メーター料金3,000円未満）
1,500円（メーター料金3,000円以上）

申込先

- ・四倉支所
☎ 32-2111
- ・久之浜・大久支所
☎ 82-2111



心身ともに大きな成長の中にある中学生だからこそ、感じるがあります。

その気づきや学びを自分の言葉にし、伝える活動の一つが「中学生弁論大会」です。

今だからこそ伝えることができる、中学生たちのまっすぐな声をお届けします。

特集2

中学生弁論大会



いわき南地区最優秀賞

湯本第三中学校3年 酒井 晴加

「つなぐ」

「うがみんしょーらん！」
この聞きなれない、外国語のような言葉は、鹿児島県奄美大島の方言で「こんにちは」や「こんばんは」という意味です。人と会った時や家を訪ねた時によく使われるあいさつです。
私は小学六年生から中学二年生までの三年間、いわきを離れ、鹿児島県の奄美大島で離島留学をしていました。そこで、この「うがみんしょーらん」という言葉に出会いました。「うがみ」は「拝む」という意味で「お顔を拝ませてもらいますね」という、とても丁寧なあいさつの言葉になっています。相手を尊重し、人と人とお互いに拝み合うというあいさつの言葉。人を敬う心を表した、素敵な奄美の言葉です。そして、奄美では子どもは宝とされ、地域の大人が子どもを見守るのは当たり前。日頃から年齢の違う友達や世代を超えた交流が盛んで、人と人とながりを実感する機会がたくさんありました。そんな温かい島が私は大好きでした。

さて、三月にいわきに戻った私ですが、ここのいわきは、奄美に比べ、地域の人たちとの交流が少なく、あいさつをしても小さくお辞儀されるだけだと感じています。また、下校途中に「おかえり」と声をかけられることはほと



いわき北地区最優秀賞

好間中学校3年 岡本 証志

「共に生きる」

皆さんは「障がい」という言葉から、どんなことをイメージしますか？体が不自由な身体障がい、知的な障がい、精神的な障がいなど、さまざまな障がいがあり、個人差もあります。
私は以前から、障がいのある方とう関わりあって生きていけばよいかと考えていました。また、障がいのある方の生活について、よく知りたいとも思っていました。頭で考えているだけでは何も解決しないので、私は実際に施設へボランティアに行くことにしました。
ボランティア初日こそ不安でいっぱいでしたが、その気持ちは瞬く間に消え去りました。施設を利用している方のほうから話しかけてくださったからです。私は、ボランティアに、のべ二十三回うかがいましたが、日を重ねるごとに、たくさんの方が私の名前を覚えて目が合えば微笑んでくださいました。毎日がとても楽しく過ぎていき、最終日には、一人の方から手紙を手渡されました。
そこには「一緒に遊んでくれてありがとう。また遊ぼう。」と記してありました。私も同じ気持ちだったので、思いを共有できたことを嬉しく思いました。

そして、私は、長年思っていた問い

の答えが出たように感じました。それは……「彼らと共に生きていきたい。」ということでした。

共に生きるということについて考えさせられる出来事がありました。利用者の方の買い物に同行する機会がありました。彼らにとっては、特別なことのように、とても楽しみにしている様子が見えました。私は彼らのウキウキとした表情に、少し違和感を覚えませんでした。スーパーに買い物に行くという当たり前の活動なのに、特別なことになってしまっている――。考えてみると、普段の生活では、障がいのある方と、健常者と言われる私たちが共に接したり活動したりする機会は少なく、隔たりがあるように思います。これでは、自分とは違う人たち、という考えを持ってしまいがちです。そしてこの思いこそが「差別」や「偏見」の始まりではないでしょうか。

共に生きるためには「同じ人間である」という仲間意識を持つことが大切です。誰もが得意なこともあれば、不得意なこともあるように、障がいのある方にもできることと、できないことがある……こう捉えていくことはできないでしょう。

よくバリアフリーという言葉を目にしますが、いくら環境が整ったとして

も、私たちの中に「偏見や差別」といった心の壁がある以上、共に生きていくことにはなりません。どうすればよいのでしょうか。

最終的には、私のように「共にある喜び」を感じることが一番です。

そのためにまずは、関心をもつことだと思います。障がいのあるなしにかかわらず、他人に無関心な社会は、結局自分が困ったときも助けを得ることはできない寂しい社会です。他の人に関心を持つことが、共に生きるための第一歩になると考えます。

次に、知ることです。障がいのある方たちを取り巻く現状や困りごとを知ろうとすることが大事です。誰しも知らないことには警戒や遠慮の気持ちが芽生えます。知ることによって互いの距離が近くなり、不自由なことがあれば手を差し伸べることもできます。そしていっしょに、違いを受け入れて、互いに尊重し合う社会、誰にでも開かれた優しい社会が築かれていくと思います。
皆さん、想像してみてください。誰もが安心して、笑顔でいられる優しい社会を――。今日もスーパーでは障がいのある方もそうでない人も一緒に買い物をしています。そんな日も、私たちみんなが望めば、いつか実現していくことと信じます。

んどありません。いわきのような大きいコミュニティだと、やはり島のような密接な関わりは難しいのかもしれない。でも、私は自分が住むこのいわきを温かい街にしたい。温かい街にするために、私は二つのことを提案します。

1 自分が住んでいる地域の人とながら。そのために、まず、あいさつは自分から。もちろん笑顔で。自分だけではなく、友達と一緒に実行することがポイントです。やはり、人と人とながらる第一歩として、あいさつは外せないでしょう。

2 自分から情報にアクセスする。今は、SNSを通してイベントやお店など、地域のたくさんの方の情報が発信されています。実際に私も、いわき市について調べてみました。始めはいわき市のホームページ。すると、花火大会やアクアマリンの情報が載っていて、行きたいなと思いました。次に大好きなラーメンについて、いわきのランキングを調べてみました。すると、よく行くラーメンのお店が一番だったので、すごく嬉しくなりました。二番目のところには行ったことがなかったので、行ってみたいなと思いました。

このように、自分が住んでいる場所について調べ、知ること、さらに愛

着を持つことができるようになるでしょう。もちろん、SNSの使い方には十分に注意しなければいけません。知ること、興味があわく。興味がわくと行ってみたくなる。行くと、そこにいるさまざまな人とながることができる。つながる人が多くなるほど、笑顔が多い温かい街になると思います。

なんだ、そんな簡単なことか、と思う方もいるかもしれません。でも、そう感じるような簡単なことからこそこじやあやってみようかとやってみる人も増えるのではないのでしょうか。

離島留学から帰ってきた私の夢は、自然や文化、芸術を通して、人と人が集う、つながる場や空間を作り出すことです。そして、その地域が持つ魅力をたくさんの人に知ってもらいたい。また、その地域が持っている課題を見つけて、それを魅力に変え、笑顔があふれる温かい街にしていきたい。そして、私がお手伝いした温かい街を、たくさんの人に素敵な街だと感じてもらいたい。人がつながる素敵な街を作るために、私はつなぐ人になりたいと思います。



令和8年4月、開校

平商業高等学校と四倉高等学校が統合し、新たに「いわき商業情報高等学校」が開校します。

現在の平商業高等学校の校舎を利用し、新入生から商業科4学級（160名）、情報科1学級（40名）の5クラス編成の学校となります。

県内初となる「情報科」が誕生し、今後ますます必要とされるデジタルスキルの習得などにより、卒業後の進路に直結する教育を受けることができます。

また、四倉高等学校で取り組んできた実践的な企業実習（デュアル実習）は、新設される「流通ビジネス科」に継承されるなど、両校の特色を生かし、地域社会で活躍できる職業人を育成する学校へと生まれ変わります。

特集3

新・いわき商業情報高等学校

～専門性の高い学びと技術を習得できる職業教育推進校～



県内初（新設）

I T 科

1クラス40名

デジタル社会を支えるITのエキスパートを育成する学科で、情報化社会の健全で持続的な発展を担うために必要な資質・能力を育成します。2年次より「システムコース」と「デザインコース」に分かれてさらに専門的な学習を行います。

システムコース

- ・ネットワークシステム（設計・構築・運用）
- ・プログラミング など

→システムエンジニアなどにつながる



デザインコース

- ・コンテンツの作成（動画・静止画・音声など）
- ・ビジュアルデザイン（Webページなど）

→クリエイターなどにつながる



目指す資格

- ・基本情報技術者試験
- ・ITパスポート
- ・CG-ARTS検定
- ・グラフィックデザイン検定など

目指す進路

- ・四年制大学、短大、専門学校
- ・IT企業、通信業など

流通ビジネス科

2クラス80名

流通・販売のスペシャリストを育成する学科で、流通マーケティング分野で活躍できる資質・能力を育成します。

特色ある学び

- ・起業家育成教育
- ・企業実習（デュアル実習）
- ・販売実習 など

※2年次よりコースを選択する

目指す進路

- ・販売業、サービス業など
- ・四年制大学、短大、専門学校

情報ビジネス科

1クラス40名

ICT活用のスペシャリストを育成する学科で、企業などの情報分野で活躍できる資質・能力を育成します。

特色ある学び

- ・ICT活用に関する知識、技能（表計算・プレゼンテーションなど）
- ・プログラミング など

目指す進路

- ・事務職、公務員など
- ・四年制大学、短大、専門学校

会計ビジネス科

1クラス40名

会計・経営分析のスペシャリストを育成する学科で、企業の会計分野で活躍できる資質・能力を育成します。

特色ある学び

- ・簿記会計
- ・財務諸表分析
- ・金融教育や投資分析 など

目指す進路

- ・事務職、金融業など
- ・四年制大学、短大、専門学校

TOPIX
3

令和7年 市政功労者を表彰



お問い合わせ
総務課 ☎22-7401

市政の振興発展に功績のあった48名の方々を市政功労者として決定しました。
10月1日には表彰式を行い、表彰状と記念品を贈呈しました。

※写真は、表彰式に出席された方
※氏名は、部門ごとに五十音順、敬称略
※自治功労者のうち※の方は、社会福祉功労も併せて受賞

■自治功労（27名）

地方自治の振興発展、市民福祉の増進のために長年にわたり顕著な功績を上げられた方々。



石井 敏郎	(平)	大平 満	(平)
故 磯目明弘※	(好間)	小野 尚男	(小名浜)
伊藤 守	(内郷)	小野寺彦光	(平)
牛久 滋夫	(内郷)	折笠 正	(遠野)
大井川 守	(常磐)	故 檉村 弘	(平)
大平 正志	(常磐)	神田 恵子※	(好間)
大平 正芳	(勿来)	合津 佐一	(三和)



小沼 国光	(内郷)	廣瀬 厚※	(常磐)
小松 成光	(小川)	松本 昇	(小名浜)
小松 博	(小名浜)	横山 久	(勿来)
佐藤 信広	(平)	吉田甚一郎	(平)
佐藤 稔	(内郷)	吉田 充	(四倉)
鈴木 昇	(小川)	渡邊 勇一※	(小名浜)
鈴木 基雄	(小名浜)		

■社会福祉功労（20名）

社会福祉の増進や保健衛生の向上のために長年にわたり顕著な功績を上げられた方々。



阿部 年次	(小名浜)	櫻 正利	(常磐)
石田 冴子	(小名浜)	佐藤 正男	(小名浜)
遠藤 到	(平)	佐野 法子	(勿来)
大和田廣行	(平)	志賀 美恵	(小川)
小川 一夫	(平)	菅 英勝	(勿来)
小野 典子	(勿来)	鈴木智代子	(勿来)
木村 守和	(四倉)	柳内 明	(小川)
久保田任兄	(平)	吉田 則雄	(平)
斉藤 隆	(勿来)	渡邊 慶子	(平)
坂本 幸子	(小名浜)	渡邊 稔	(平)

■ボランティア功労（1名）

本市のボランティア活動の発展向上のために長年にわたり顕著な功績を上げられた方。



越智 春子 (平)

市長メッセージ

長年にわたり市政発展にご尽力をいただきましたことに敬意と感謝の意を表します。これからも市政各般にわたり、その高い識見と豊富な経験をもとに、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

TOPIX
1

地震・津波への備え

防災訓練

お問い合わせ
災害対策課 ☎22-1153

激甚化・頻発化する自然災害から命を守るためにできること。それは、日頃の備えから始まります。防災訓練もそのひとつです。自分の命、大切な人の命を守るため、ぜひ、訓練に参加しましょう。

開催日

11月15日(土)

8:30~11:30

※予備日: 11月16日(日)

日頃の備えや
訓練の詳しい内容はこちら▶



各地区本部における訓練実施概要

どなたでも自由に参加可能で事前申込も必要ありません



地区	会場	主な内容
平	豊間中	津波避難訓練 防災講話（福島地方気象台）
小名浜	小名浜二中 イオンモール いわき小名浜	避難所開設、運営訓練 津波避難訓練
勿来	錦中	津波避難訓練 健康防災体操 消防車両等展示
常磐	藤原小	応急救護訓練 防災講話（常磐共同ガス）
内郷	内郷二中	初期消火訓練 炊き出し訓練
四倉	大野公民館 大浦小	キッチンカーによる配食訓練 炊き出し訓練
遠野	遠野小	炊き出し訓練（陸上自衛隊） 避難所開設、運営訓練

地区	会場	主な内容
小川	下小川集会所	給水訓練（水道局） 避難所開設、運営訓練
好間	好間公民館	防災資機材取り扱い訓練 防災講話（東北電力ネットワーク）
三和	三和ふれあい館	防災資機材取り扱い訓練 医師による健康防災講話
田人	石住多目的集会所	災害図上訓練
川前	川前公民館 （旧川前活性化センター）	防災教室 （防災クイズ・濃煙体験など）
久之浜 大久	久之浜・大久 ふれあい館	防災ワークショップ （損保ジャパン）



当日は防災メールが送信されるほか、
沿岸域では8:30に訓練用サイレンが鳴ります。

TOPIX
2

119番の適正利用を

お問い合わせ
医療対策課 ☎27-8572

119番は救急車や消防車を呼ぶための緊急回線です。一人でも多くの命を救うため、正しい利用にご協力ください。また、**救急車を呼ぶか迷ったら「#7119」にご相談ください。**

福島県救急電話相談【無料】

＼こんな疑問にお答えします／



#7119

- ・こんな症状で救急車を呼んでいいの？
- ・熱はあるが元気そう。すぐに受診したほうがいいの？
- ・夜間で病院が閉まっているけど、どうしたらいいの？



24時間365日、看護師に電話相談できます

📷 いわき街なかコンサート 📷

📍 いわき駅前ほか

📅 10/4(土)・5(日)



＼いわきの中心市街地がライブ会場に！／

2004年からスタートし、今年で20周年を迎えた通称「街コン」が今年も開催されました。

プロ・アマ問わず全国からミュージシャンが平の街なかに集結し、街をステージにあらゆるジャンルの音楽をライブ演奏。さらに太鼓やダンス、マジックなど、さまざまなパフォーマンスで集まった皆さんと一緒に盛り上がっていました。

📷 好間わっしょい 📷

📍 好間第一小学校

📅 10/12(日)



＼好間地区の恒例イベント！／

例年8月に開催していましたが、暑さ対策のため今年から時期を変更して開催しました。

体育館では園児による和太鼓演奏やいわき総合高校生によるフラダンスが披露され、屋外では重機と子どもたちとの綱引き対決や、好間地区名物のジャンボメニュー等の大食い大会などが行われるなど、大勢の参加者で盛り上がっていました。

写真が語る「いわき」の歴史 市民総ぐるみでゴミを追放

いわき地域学会 小宅幸一

昭和30（1955）年から始まる高度経済成長は、日本の生活全般にわたるシステムを大きく変えました。昭和40年代に入ると、大量生産、大量消費は日常的となり、生活は豊かになりましたが、消費の後の“出口”部分について、十分な対応策がなかったことから、ゴミとして街中にあふれる状態となっていました。

昭和46（1971）年9月には、早くも東京都が「ごみ戦争」を宣言し、本格的なごみ対策に乗り出すこととなりました。この問題は全国至るところで噴出し、国民共通課題として急速に広がりました。いわき市においても事態は同様で、それまでの一括混合収集・処理のごみ処理を改める必要性に迫られました。

市は、市民や学者などから幅広く意見を聴取し、この結果、“ごみはすべて市が収集すべきだ”とする安易な行政依存を排し、事業者を含めて市民自ら自己処理の原則に立ち返る必要があるとし、市民参加によるきれいなまちづくりを推進しなければならないという基本理念を確立。そのうえで、市・事業者・市民の責任分担を明確化し、具体的に、各戸ごとに燃えるごみと燃えないごみを区別して、市が定めたビニールの規格袋に入れて所定の場所に出すルールを確立しました。

これを十分に住民周知し、試行期間を経て、昭和56（1981）年4月から完全実施に踏み切りました。

さらに、昭和57（1982）年度から毎年春と秋、市民の力でごみのないきれいなまちをつくろうと「いわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動」がスタート。公園や道路等の公共施設や観光地など、市民と行政が一体となった清掃の総ぐるみ運動が展開され、現在に引き継がれています。



■写真 春のいわきのまちをきれいにする総ぐるみ運動・側溝清掃
〔昭和59（1984）年5月 いわき市撮影〕

TOPIX
4

交通死亡事故が多発中！

お問い合わせ

生活安全課 ☎22-1152

ひと月にひとりのペースで
死亡事故が発生 しています



車両同士の正面衝突

横断中の事故

ギア操作誤り

「自分は大丈夫だろう」は過信です。これからの季節は日没時間が早まり、事故のリスクが増加します。自分と大切な人の命を守るため、安全な運転や歩行を心がけましょう。

＼事故に遭わない・起こさないポイント／

自動車 🚗

- ・早めのライト点灯
- ・ハイビームのこまめな切り替え
- ・十分な車間距離の確保
- ・シートベルトの全席着用

自転車 🚲

- ・ヘルメット着用
- ・ながらスマホやヘッドホン禁止
- ・夜間はライト点灯
- ・反射材を装備

歩行者 🚶

- ・夜間や夕暮れ時は、反射材や明るい服装を着用
- ・横断時の左右確認徹底
- ・歩きスマホやイヤホンは危険

TOPIX
5

紅葉のアミダナイト



お問い合わせ

観光振興課 ☎22-7477

願成寺国宝白水阿弥陀堂は、平安時代後期に建立された県内唯一の国宝建造物です。アミダナイトでは、建立当時に描かれたとされる極楽浄土の世界をプロジェクションマッピングで蘇らせます。

期間中は、キッチンカーブース（期間中の17時～閉園まで）やマルシェ「GOODTIME」（11/22～24の17時～閉園まで）も開催します。光に包まれた幻想的な世界をごゆっくりお楽しみください。

実施日時

11/14 (金)～16 (日)、21 (金)～24 (月祝)
17:00～20:30 (20時受付終了)

拝観料

大人 1,000円（中学生以上） / 小学生 500円



案内

火災にご用心

消防本部予防課 ☎24-3941

空気が乾燥するこれからの時期は、火災が発生しやすくなります。一人一人が火災予防を心がけましょう。

■秋季全国火災予防運動（11/9～15）

市内各地で、さまざまな消防訓練や幼年消防クラブによる防火パレード、小学生を対象とした防火教室などが行われます。

■住宅用火災警報器の取り付け支援

高齢者などを対象に「住宅用火災警報器取り付け支援」を行っています。警報器の取り付けに関するご相談は、最寄りの消防署へご連絡ください。

※詳しくは、市ホームページで



11月の第3水曜日は世界 COPD デー

保健所地域保健課 ☎27-8594

COPD（慢性閉塞性肺疾患）とは、別名「たばこ病」とも言われ、たばこの煙などの有害物質を長年に吸入することで生じる肺の病気の総称です。禁煙で発症を予防し、進行を食い止めることができます。この機会に、禁煙について前向きに考えてみませんか？



公立小・中学校の就学費用を援助

学校教育課 ☎22-1123

経済的な理由により、お子さんを公立の小・中学校へ就学させるのが困難と認められる方を対象に、入学にかかる費用の一部を入学準備金（定額）として支給します。

支給金額 ①新小学1年生=57,060円

②新中学1年生=63,000円

申請方法 通学予定または現在通学している小学校から配布される申請書に必要書類を添えて、①指定された通学区域の小学校へ、②現在通学している小学校へ
申込期限 来年 1 / 7 (水)

お知らせ

information

市政情報番組

テレビ

- ▶福島放送 11月8日(土) 9:55～
12月13日(土) 9:55～
- ▶福島中央テレビ 11月15日(土) 9:25～
- ▶福島テレビ 11月16日(日) 13:55～
- ▶テレビユー福島 11月22日(土) 9:25～

ラジオ

- ▶いわき市民コミュニティ放送 (76.2MHz) いわきWith
毎週月曜日 19:00～19:30
毎週金曜日 13:00～13:30 (再放送)
毎週土曜日 8:30～9:00 (再放送)
GOOD DAY いわき プラス
月～金曜日 7:45～/12:10～ (再放送)
- ▶ラジオ福島 (1431KHz・90.2MHz)
第2・第4土曜日 8:35～

今月の納期（納期限12月1日(月)）

- ・個人事業税 第2期
- ・国民健康保険税 第5期
- ・後期高齢者医療保険料 第4期
- ・介護保険料（第1号被保険者） 第5期

いわき市の人口（令和7年10月1日現在）（前月比）

- ・人口 313,570人（- 268）
- ・男 153,752人（- 136）
- ・女 159,818人（- 132）
- ・世帯数 141,510世帯（- 36）

いわき市公式 SNS



ライン



フェイスブック



エックス



ユーチューブ



市ホームページより各種SNSの登録・フォローができます

いわき市総合コールセンター

電話 0246-22-1111 / FAX 0246-22-1113

受付時間 平日 8:30～19:00

土日祝 8:30～17:00

よくあるお問い合わせはこちら



1 21世紀の森公園

申込方法

各申込期間中に教室名・氏名・年齢・電話番号を（一財）いわき市公園緑地観光公社へ電話かFAXかEメールで

☎ 43-0033 FAX 43-1401 info@iwakicity-park.or.jp

教室名	日程	場所	時間	定員（抽選）	料金	申込期間
花壇づくり体験	11/30(日)	テラスガーデン・ヨーク いわきスタジアム会議室	9:00～11:30	25人	500円	11/10(月)～ 23(日)
クリスマスリース づくり	12/14(日)	ヨークいわきスタジアム 会議室	10:00～12:00	25人	1,000円	11/17(月)～ 12/7(日)

※ 小学生以下は保護者の同伴が必要

2 クリンピーの家

申込方法

11/20(木)までに、往復ハガキの往信欄に教室名・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、返信欄に自分の宛先を明記して、〒972-8337 渡辺町中釜戸字大石沢24-1 クリンピーの家へ（申込フォーム可）



☎ 56-3651

教室名	日程	時間	定員（抽選）	料金	対象
ちりめん細工の干支人形作り	12/4(木)	9:00～12:00	10人	500円	18歳以上
竹で干支の置物作り	12/11(木)	9:00～11:30	10人	200円	18歳以上
ミニ門松作り	12/23(火)	9:00～12:00	10人	1,000円	18歳以上

※往復ハガキ1枚につき、1教室1人の申し込み

3 フラワーセンター

申込方法

11/15(土)9時から、フラワーセンター（平四ツ波石森116）へ窓口か電話で



☎ 22-5667

教室名	日程	時間	定員（先着）	料金
クリスマスリース作り	12/7(日)	10:00～12:00	10人	3,000円
ガラスの飾り物作り	12/7(日)	13:30～15:30	10人	2,000円
長く飾れる和洋折衷お飾り	12/13(土)	10:00～12:00	8人	2,000円
タッセルフラワーアレンジメント	12/14(日)	10:00～12:00	10人	2,300円
生活インテリア雑貨作りVol.9 「お正月 二重メ飾り作り」	12/14(日)	13:30～15:30	10人	3,000円※
ペーパークラフトでお正月飾り	12/20(土)	10:00～12:00	6人	2,000円

※お子さん同伴の場合、小学生以下は1人のみ無料、中学生以上は1人のみ500円引き

4 生涯学習プラザ

申込方法

11/20(木)までに、ハガキに講座名・住所・氏名・年齢・性別・勤務先（市外の方）・電話番号を記入し、〒970-8026 平字一丁目1 生涯学習プラザへ（窓口 FAX Eメール 申込フォーム可）



☎ 37-8888 FAX 22-5555 info@isgp.jp

講座名	日程	時間	定員（抽選）	対象
親子で健康体操	12/7・14の日曜日（全2回）	10:00～12:00	10組	小学生（低学年）と保護者
親子でつくる ビーズアクセサリ ※	12/13(土)	10:00～12:00	10組	小学生と保護者
クリスマスリースづくり ※	12/20(土)	10:00～12:00	10組	小学生と保護者
オリジナルラベル作成	12/21(日)	10:00～12:30	10組	幼児～小学生と保護者

※別途材料費がかかります

おわびと訂正 広報いわき10月号14頁「3R推進イベントを開催」の「布団回収」親子リサイクル体験教室の曜日に誤りがありました。正しくは次のとおりです。
・布団回収 10/18(土)・11/8(土) ・親子リサイクル体験教室 10/25(土) おわびして訂正します。

この欄は広告です。

庭木1本から承ります！

植木のプロフェッショナルがお伺いします！

お客様へのお約束
庭木1本より明瞭料金
トイレはお借しません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します

広報いわきをご覧の方に
生垣の剪定 長さ1m
通常2,200円を
初回限定！先着10名様
1,100円 (税別)

1本からのお庭サービス
ガーデンエクステルす いわき店
カタクラ（東証スタンダード上場会社）グループ ☎ 9:00～17:00
0120-61-4128

株式会社ガーデンエクステルす 本社：さいたま市北区宮原町1-210 いわき店：いわき市内郷御台境町鶴巻131-2

女性に対する暴力をなくす運動

こども家庭課 ☎27-8580

女性のさまざまな問題の相談に対応するため、身近な相談先として、女性相談支援員を配置しています。女性相談支援員が内容をお聞きし、必要な支援やできることを相談者と一緒に考えます。

相談先 こども家庭課
(総合保健福祉センター3階)



メディカルフェスティバル2025

医療センター経営企画課 ☎26-2134

市民の皆さんと交流を深め、当センターをもっと身近に感じていただくため「見て・触れて・楽しめる」体験型イベント盛りだくさんのメディカルフェスティバルを開催します。

日時 11/16(日) 10:00~15:00

内容 手術支援ロボット操作体験(要予約)、ヘリポート見学(要予約)、妊婦体験・リハビリ体験(要予約)、消防車・救急車見学・乗車体験など

場所 医療センター(内郷御厩町久世原16)

※詳しくは、市ホームページで



ふくしま鉄道博

公共交通課 ☎22-1170

JR磐越東線と沿線地域の魅力を知り、子どもから大人まで楽しむことができるイベント盛りだくさんの鉄道博。ぜひ磐越東線に乗ってお出かけください。

日時 11/29(土) 10:30~15:30

30(日) 9:30~15:30

場所 小野町多目的研修集会施設
(小野町小野新町中通2)

内容 磐越東線ジオラマ展示、児童絵画コンクール表彰、ローカル鉄道利活用サミット(プレゼン大会)、マルシェ、オリジナルグルメ披露、ステージイベント



燃やす大型ごみの受け入れを休止

清掃管理事務所 ☎56-7963

次の期間中、北部清掃センターでの破砕設備の点検に伴い、燃やす大型ごみの受け入れを休止します。休止期間中は、南部清掃センターを利用してください。休止期間 11/25(火)~12/5(金)

12/1は世界エイズデー

保健所感染症対策課 ☎27-8606

匿名・無料で受けられる検査を行っており、結果は当日に分かります。また、普段のHIV検査に加え、休日にHIV検査を受検できるように、エイズデー検査を実施します。

日時

HIV検査	毎週月曜日	9:00~14:30
エイズデー検査	12/6(土)	9:00~18:30

※梅毒・B型肝炎・C型肝炎の同日検査も可

※第2・4月曜日は夜間検査も実施(18:30~19:30)

場所 総合保健福祉センター

申込方法 同課へ電話で

描かれた炭鉱(ヤマ)―菊地正男絵画展―

石炭・化石館ほるる ☎42-3155

菊地正男は、古河好間炭礦で働いたのち、画家の道へ進み、炭鉱での仕事や日常の営みについて数々の絵画作品を残しています。本展では、炭鉱絵画を中心に絵画の中に描かれた採炭機器などの実物も展示し、在りし日の炭鉱(ヤマ)の仕事や生活を紹介します。

開催期間 ~来年 2/16(月)

場所 石炭・化石館ほるる(常磐湯本町向田3-1)

料金 一般=660円、中学・高校・高専・大学生=440円、小学生=330円

開館時間 9:00~17:00(最終入場:16:30)

休館日 毎月第3火曜日および来年 1/1(木)



働く人
(切羽(きりば))
(2005)



令和8年度体育施設年間調整を実施

スポーツ振興課 ☎22-7504

市体育施設等年間行事調整基準に該当する大規模大会などの年間調整を実施します。

対象 同基準の第3次団体に該当する団体

申込方法 市ホームページに掲載されている使用計画表に必要事項を記入し、使用施設の窓口へ提出

申込期間 12/1(月)~12(金)

市産木材PRイベント「WOODY IWAKI 2025」

林業振興課 ☎22-1181

日時 11/15(土) 9:00~15:00

場所 小名浜潮目交流館
(小名浜字辰巳町43-9)

内容 いす作り、箸作り等の木工
工作体験など



障がい者計画に関するアンケート

障がい福祉課 ☎22-7485

来年度に策定を予定している「障がい者計画」や障がい者福祉施策などに反映するためのアンケートを実施しています。

回答方法 回答フォームで

回答期限 11/21(金)



11月はオレンジリボン・児童虐待防止推進月間

こども家庭課 ☎27-8596

児童虐待は、早期の発見・対応が重要です。虐待が疑われる場合などは、相談・通告窓口(こどもの権利相談室)に連絡してください。なお、相談や通告をした方の情報は、固く守られます。

相談・通告窓口	電話番号
平地区保健福祉センター	22-7457
小名浜地区保健福祉センター	54-2116
勿来・田地区保健福祉センター	63-2117
常磐・遠野地区保健福祉センター	43-2116
内郷・好間・三和地区保健福祉センター	27-8691
四倉・久之浜大久地区保健福祉センター	32-2114
小川・川前地区保健福祉センター	83-1329
こども家庭課	27-8596

市立美術館企画展「コレクションの輝き」

美術館 ☎25-1111

同館が収集してきた、いわきゆかりの美術品や1945年以降の現代美術品を展示する企画展。現代美術が親しみやすくなるように「風景」と「人間」をキーワードに約80点の作品を紹介します。写実的な絵画から少し謎めいた表現まで、多彩な作品を鑑賞することができます。

開催期間 11/15(土)~12/14(日)

休館日 月曜日

(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)

開館時間 9:30~17:00(最終入場:16:30)

場所 市立美術館 企画展示室

料金 一般=500円、高校・高専・大学生=300円、小・中学生=100円(20人以上の団体は2割引)



イヴ・クライン
《人体測定 ANT66》
1960年

市制施行60周年 キャッチフレーズ投票

総務課 ☎22-7401

市民応募作品より選定した5点から、皆さまの投票により採用作品を決定します。

対象 市内に在住または通勤、通学している方など

投票方法 投票フォームで

投票期限 11/30(日)

※投票は1人1回まで



戸籍に記載される予定のフリガナの確認を

戸籍へのフリガナ記載専用コールセンター

☎0570-05-0310

8月中旬に、本籍地がいわき市の方へハガキを通知しました。ハガキに記載されている氏名のフリガナを確認し、フリガナに間違いがあった場合は、期限までに届出をお願いします。

届出場所 市民課、各支所・各市民サービスセンター

届出方法 マイナポータル、郵送、窓口で

届出期限 来年 5/25(月)



この欄は広告です。内容についてのお問い合わせは直接、広告主までお願いします。

この欄は広告です。広告掲載を希望する方は直接、取扱指定代理店(南福島メディア☎29-3870)に申し込み願います。

早期再就職を考えている方へ

1月期生 受講生募集!!

募集期間 ~令和7年12月11日(木)

受講料:無料 (テキスト代等は必要です)

CAD・機械加工技術科

電気設備技術科[短期デュアルコース]

未経験でもOK!
機械CADを学ぶ
訓練期間6ヶ月

15名

ポータルトレーニング
~急がば学べ~
まずは、見学会へ!
ポリテクセンターいわきを
詳しく知ることができます!
原則毎週水曜14:15~

職場体験付きコース
概ね55歳未満の方が対象
訓練期間6ヶ月

13名

詳細は、お近くのハローワーク又は
ポリテクセンターいわきまで
お問い合わせください。

ポリテクセンターいわき(訓練課) いわき市内郷綴町船場1-1
TEL.0246-26-1332 ホームページ <https://www3.jeed.go.jp/iwaki/poly/>

いわき泌尿器科腎臓内科 診療日が増えました(火・水・金)

当院では2名の腎臓専門医が在籍しており、
様々な腎臓疾患の診療をおこなっています。

■診療/毎週 火・水・金曜日 9:00~12:00
14:00~17:00

※予約制となりますので、まずはお電話ください。

〒973-8403
福島県いわき市内郷綴町沼尻62

ご予約はこちら
☎0246-27-5522

いわき泌尿器科

いわき総合高校
内郷小
ダイハツ
内郷コミュニティセンター
翠の杜高校

ヨークベニマル
内郷店
御蔵小
49号バス

女性活躍推進セミナーの参加者

男女共同・多文化共生センター ☎41-9201
✉danjo-kc@city.iwaki.lg.jp

なかむらアサミ氏（サイボウズ㈱）による「思い込みに気づけば職場が変わる 女性活躍とチームづくりのヒント」をテーマにしたセミナーを開催します。

日時 12/17(水) 14:00～16:00

場所 市文化センター

定員 50人（応募多数時抽選）

※企業や団体優先

申込方法 メール本文に住所・氏名・企業団体名・所属・役職・電話番号を記入し、同センターへ☎または申込フォームで

申込期限 12/8(月)



保育士・幼稚園教諭等復職・就職支援研修会の参加者

保育・幼稚園課 ☎22-7437

対象 保育士・幼稚園教諭の資格を有し、現在就労していない保育士・幼稚園教諭、資格は無いが、保育所・幼稚園での仕事に興味がある方など

日程 ①講義＝11/27(木) ②現場研修＝講義受講後、参加者が希望する日（土日祝日を除く）

時間 ①9:15～12:00 ②半日程度

場所 ①市文化センター ②市内保育所・幼稚園など

定員 20人程度（応募多数時抽選）

申込方法 同課へ電話か申込フォームで

申込期限 11/17(月)



プールを使ったゆったりレッスンの参加者

ゆったり館 ☎43-0801

日程	時間	定員 (応募多数時抽選)	料金
11/26、12/3・10・17の水曜日(全4回)	14:00～15:00	30人	3,000円

場所 ゆったり館（クアハウス内プール）

対象 18歳以上で、2回以上参加できる方

申込方法 電話または窓口で

申込期限 11/19(水)

※教室開始後の払い戻しはできません

※水着および水泳帽は各自用意してください

語り部シンポジウムの観覧者

かたりつぎ実行委員会事務局 ☎090-7663-4102

東日本大震災の記憶を朗読と音楽で次世代へ伝承するイベントを開催します。

日時 来年 3/7(土) 10:30～12:15

演題 震災伝承イベント 語り部シンポジウム

「かたりつぎ～朗読と音楽のとき～」

内容 竹下景子氏の朗読と谷川賢作氏のピアノ演奏

場所 いわきアリオス アルパイン大ホール

対象 小学生以上

定員 1,000人（先着順）

申込方法 アリオスチケットセンターに電話または申込フォームで

申込期間 11/20(木)～



▲竹下景子氏 ▲谷川賢作氏

いわき31万のまちづくりビジョン策定に向けた声

政策企画課 ☎22-1216

31万人一人一人の声を集めながら、未来ビジョンを策定するために、皆さんの“声”を募集します。

申込方法 申込フォームで



ひきこもり家族教室など

保健所地域保健課 ☎27-8557

✉hokenjo-chiiki.hoken@city.iwaki.lg.jp

■ひきこもり家族教室

ひきこもりに悩む家族が集まって交流し、知識や情報を得て不安や課題の軽減を目指す教室を開催します。

日時 11/21(金)、12/19(金)、来年 1/16(金)

各13:30～14:30

内容 参加者同士の交流、学習会、情報提供など

■心理士によるひきこもり専門相談

日時 11/18(火) 13:30～16:30(1人あたり1時間)

内容 個別相談(原則1人1回)

■案内(共通)

場所 総合保健福祉センター

申込方法 3日前までに同課へ電話か☎または窓口で

令和8年度納税通知書送付用封筒の広告主

市民税課 ☎22-7428

個人市・県民税（普通徴収）、軽自動車税（種別割）、固定資産税・都市計画税、国民健康保険税の納税通知書送付用封筒に広告を掲載する事業者を募集します。（広告主は入札で決定）

内容 1枠あたり「縦7cm×横14cm」を4枠分（応募は1枠ごと）

申込期限 11/20(木)必着

※詳しくは、市ホームページで



なわとび教室の参加者

スポーツ振興課 ☎22-7553 ☎22-1285

✉spo@city.iwaki.lg.jp

冬の体力づくりと健康増進を目的に、楽しく運動できるなわとび教室を開催します。

日時 12/6・13・20・27、

来年 1/17・24の土曜日

各10:00～12:00

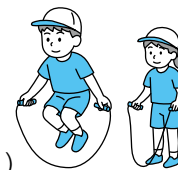
場所 関船体育館（常磐関船町作田3）

対象 市内在住の小学生

定員 各50人（応募多数時抽選）

申込方法 任意の様式に、教室名・住所（郵便番号）・参加する方の氏名・学年・保護者氏名・連絡先（電話番号・メールアドレス）を記入し、〒970-8686 同課へ（☎☎申込フォーム可）

申込期限 11/21(金)必着



医療センター看護専門学校一般入学試験の受験者

医療センター看護専門学校 ☎27-1200

試験日 来年 1/9(金)

場所 医療センター看護専門学校（内郷御殿町3-91-1）

対象 高等学校を卒業した方または来年3月に卒業見込みの方など

募集人員 20人程度

受験料 5千円

申込方法 封筒（角型2号）に必要な出願書類を入れ、簡易書留で〒973-8402 内郷御殿町3-91-1 同校へ

申込期間 11/28(金)～12/4(木)消印有効



募集



不妊・不育症ピア交流会の参加者

こども家庭課 ☎27-8597

同じ悩みを持つ方同士での交流のほか、不妊治療の先輩から経験談を聞いたり、足つぼ温活のセルフケア体験を行います。

日時 12/13(土)、来年 1/17(土) 各10:00～11:30

場所 総合保健福祉センター 3階

対象 妊活や不妊に悩んでいる夫婦・パートナー

定員 各回15組程度（先着順）

申込方法 申込フォームで

申込期限 開催日の3日前まで



ストレスマネジメント講座の受講者

保健所地域保健課 ☎27-8557

日時 11/29(土) 14:00～16:30

場所 総合保健福祉センター 1階多目的ホールまたはオンライン（Zoom）

講師 海老名 悠希氏（常磐大学助教、臨床心理士）

定員 200人（先着順）

※会場、オンライン各100人

申込方法 同課へ電話または申込フォームで

申込期限 11/21(金)



児童虐待防止啓発講演会の受講者

こども家庭課 ☎27-8596 ☎27-8564

✉kodomokatei@city.iwaki.lg.jp

日時 11/24(月) 13:30～15:30

演題 「子ども虐待のない社会へ 非暴力コミュニケーション『機中八策』について」

講師 渡邊 直氏（東京都杉並区子ども家庭部参事）

場所 総合保健福祉センター 1階多目的ホール

定員 100人（応募多数時抽選）

申込方法 任意の様式に、住所・氏名・電話番号を記入し、〒973-8408 内郷高坂町四方木田191 同課へ（☎☎申込フォーム可）

申込期限 11/20(木)



この欄は広告です。内容についてのお問い合わせは直接、広告主までお願いします。

潮学生寮(男子寮)新入寮生の募集開始!!

☎ 神奈川県川崎市多摩区(最寄り駅まで徒歩5分)

令和8年度新入寮生12月募集予定!!

●首都圏で家賃・食費・光熱費込み…

6万円以下!!

気になったらこちらをチェック! ▶

公益財団法人 いわき市潮学生寮 神奈川県川崎市多摩区三田二丁目1-19 TEL.044-911-3130

☎22-7540 いわき市潮学生寮事務局(教育政策課)



無料 補聴器の専門店だから安心 認定補聴器技能者在籍店 創業40周年記念キャンペーン開催中

ご来場できない方にはご自宅、福祉施設などへ訪問致します。相談無料

11月5日(水) (9:30～15:00) 内郷 コミュニティセンター	11月10日(月) (9:30～16:00) 勿来市民会館	11月13日(木) (9:30～15:00) いわき市 労働福祉会館
--	-------------------------------------	---

福島県福祉法契約店 日本補聴器販売協会正会員
あかまつ補聴器センター いわき店
いわき市常盤湯本町天王崎43-11
TEL.0246-44-5448 FAX.0246-38-4417
●定休日/日曜日・祝日 ●営業時間/9:00～17:00
●http://ahc.1133.com ●Twitter @ahciwaki

この欄は広告です。内容についてのお問い合わせは直接、広告主までお願いします。

お庭のことなら、はやぶさ造園にお任せください!

1本からでも OK! 即日対応可能! 自社施工のため 低価格・高品質! 施工後のフォローもご相談ください

剪定 お見積り 出張費 無料 伐採 除草 など

お客様のご予算に応じて対応いたします。まずはお電話ください! 年中無休、受付 8:00～20:00

はやぶさ造園 いわき市小名浜字丹波沼 144-4 ☎0120-73-7739

健康教室



整形外科医療録⑧

膝の痛み (変形性膝関節症)



膝は歩くときに右と左が交互に体重を支えます。特に立ち上がる時や階段を降りるときには、体重が関節の一部分にかかることになります。長年このような動作を繰り返すことにより膝がだんだんと曲がってきて〇脚となり、内側の軟骨がすり減ってきます。更に骨に負担がかかると、関節の縁に骨のとげ（骨棘）が出てきます。このような状態が変形性膝関節症と言われる病気です。

原因としては、年齢の他に体重が増えること、正座の習慣、仕事やスポーツでの過度の負担があげられま

す。体重が標準体重より10%以上多い人は、要注意です。

水泳や室内での自転車こぎ（エアロバイク）などの運動で、ひと月に1kg、3ヶ月で3kgの減量をまずは目標としましょう。正座は儀礼上、必要最小限に、スポーツや仕事は頑張りすぎに注意して下さい。

気持ちはいつまでも若いままですが、体は変化しています。膝の筋力強化には歩くのではなく、座って膝を伸ばす運動が効果的です。

けんこうQ&A 腎臓内科⑧

腎臓病の治療法は？ ～生活習慣から薬物療法まで～



腎臓病の治療は、原因や進行度に応じて段階的に行われます。基本となるのは、生活習慣の改善です。塩分の摂取制限、バランスの良い食事、禁煙、適度な運動などが腎臓への負担を減らす第一歩です。特に減塩は血圧の安定に効果があり、高血圧性腎障害の進行を抑えることができます。

加えて、血圧や血糖、脂質のコントロールも不可欠です。高血圧にはARBやACE阻害薬といった腎保護作用をもつ降圧薬がよく用いられます。蛋白尿を抑える働きもあり、腎臓病の進行を抑制する効果があります。

腎機能の低下が進行してくると、リンやカリウムなどの電解質バランスを整える薬、貧血治療のためのエリスロポエチン製剤なども使用されることがあります。必要に応じて、腎臓専門医による継続的なフォローアップも検討されます。

腎臓病は一度進行すると元に戻すのが難しい病気です。しかし、早期発見と治療の継続により、進行を抑え、透析や腎移植を回避できる可能性が広がります。自己管理と医療の連携を大切にしましょう。

認知症サポーター養成講座の受講者

地域包括ケア推進課 ☎27-8574

日時 12/6(土) 10:00~11:40
場所 医療創生大学(中央台飯野5-5-1)
演題 「認知症を学び地域で支えましょう」
対象 認知症に関心のある方
定員 70人(応募多数時抽選)
申込方法 同大学のホームページに掲載している申込書に氏名・年代・電話番号を記入し、〒970-8551 中央台飯野5-5-1 医療創生大学 作業療法学科へ
(☎申込フォーム可)
申込期間 11/4(火)~28(金)



▲ホームページ ▲申込フォーム

いわきで、先生になってみませんか？

いわき教育事務所学校教育課 ☎24-6216
✉iwaki.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

教員免許を持っていて、教職に就いていない方や教職に興味のある方を対象に、年間を通して随時相談を受け付けています。

申込方法 同課へ電話か☎で



相談



多重債務無料法律相談会

消費生活センター ☎22-0999

日程 12/2・9・16・23の火曜日
時間 10:00~12:00
場所 消費生活センター
(平字一丁目1 ティーワンビル4階)
相談時間 30分程度/人(予約制)
申込方法 各日程の前の週の金曜日午前中までに同センターに電話で



空き家と住まいの相談会

住まい情報センター ☎84-5341 ☎84-5342

日時 12/13(土) 13:30~16:30
場所 中央台公民館 会議室1・2
(中央台飯野4丁目5-1)
相談内容 空き家の管理や利活用、相続、リフォームなど
申込方法 12/5(金)までに同センター窓口または申込フォームで(☎☎可)



今月号の表紙

10月中旬、四倉町大森地区での何気ない景色を写した一枚。秋らしさを伝える空と大地、その間にまっすぐ続く一本道が印象的な写真です。

Excel中級Ⅱ講座の受講者

いわきコンピュータ・カレッジ ☎56-0711
☎56-0751 ✉info@iwaki-cc.ac.jp

グラフの活用やデータ分析、記録マクロなどを学べる講座です。

日時 12/8(月)・10(火)・12(金)・15(月)・17(水)・19(金)
各回18:00~20:00
場所 いわきコンピュータ・カレッジ
(泉町四丁目13-12)
料金 受講料11,000円、テキスト代2,100円
申込方法 同校の窓口へ(☎☎☎申込フォーム可)
※11/27(木)以降のキャンセルは、テキスト代のみいただきます
申込期限 11/26(水)



いわき市道路事業基本方針(素案)に対する市民意見

土木政策課 ☎22-7482 ☎24-2119
✉dobokuseisaku@city.iwaki.lg.jp

市民の安全安心で豊かな暮らしを育み、地域経済活動を支える市道を将来にわたり安定して提供するための指針となる同方針を策定するにあたって「素案」への意見を募集します。

資料は、市ホームページや同課、本庁舎1階市民ロビー、各支所情報公開コーナーで、11月11(火)から公開します。

応募方法 任意の様式に意見・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、〒970-8686 同課へ(直接持参・☎☎可)

応募期間 11/11(火)~25(火)必着
※匿名での意見および電話・口頭は不可

陸上自衛隊高等工科学校生

自衛隊いわき地域事務所 ☎25-8932

対象 来年4月1日現在17歳未満で、中学校卒業または卒業見込みの男性
試験日 ①推薦: 来年1/10(土)~12(月)の指定する1日
②一般試験: 来年1/24(土)~25(日)の指定する1日
申込期限 ①11/28(金) ②来年1/15(木)



この欄は広告です。

セルフケア体験会&おしゃべり会

ひとり親のためのサロン

参加無料
託児所あり!

お一人での参加もOK!

開催場所 いわき市いわき生涯学習プラザ(いわき市平字一丁目ティワンビル内)
定員 20名(託児4名まで受付) ※託児は会場より人数制限あり
応募締切 定員になり次第終了
申込方法 HPまたはQRから、お電話、メールの際は参加お申し込みの旨をお伝えください。
お問合せ NPO 法人しんぐるべあれんとF・福島
TEL.090-2952-4195 受付時間 10:00~15:00
郡山市山根町10-20 TEL.024-983-1934 (※土・日・祝日除く)

子育て・仕事・日々の悩みなど同じ立場だからこそ話せることを、おしゃべりしましょう。気軽に参加してください!

10:00~12:00 12/6(土)
12:30~13:30 おしゃべり会

簡単セルフマッサージ&アロマポディクリームづくり

イベント参加申込フォームはこちら!



11月1日～12月15日

休日当番医など

お問い合わせ

医療対策課 ☎27-8572
または 各医療機関

月/日	診療科	医療機関（※診療協力医）	電話番号	診療時間
11月2日(日)	内科等	山口医院※（平）	24-1811	9時～17時
		まつはし内科クリニック（平）	68-8031	
		石井脳神経外科・眼科病院（小名浜）	58-3121	
		こうじま慈愛病院（勿来）	63-5141	
		織内医院（常磐）	44-1133	
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
11月3日(月)	眼科	中央台たなか眼科※（平）	29-1722	9時～14時
	内科等	ニュータウン腎・内科クリニック※（平）	46-0606	9時～12時
		須田医院※（内郷）	27-6060	8時30分～12時
		中村病院（小名浜）	53-3141	9時～17時
		いわぶちクリニック（勿来）	63-1501	
		常磐病院（常磐）	81-5522	
11月9日(日)	内科等	磐城中央病院（小名浜）	53-3511	9時～17時
		矢吹病院（勿来）	63-1818	
		いわき湯本病院（常磐）	42-3188	
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
	小児科	森のこどもクリニック（勿来）	38-7227	9時～12時
11月16日(日)	内科等	山口医院※（平）	24-1811	9時～17時
		にしやま耳鼻咽喉科医院（小名浜）	56-8733	
		櫛田病院（勿来）	63-3202	
		せき整形外科クリニック（常磐）	84-9905	
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
	眼科	中央台たなか眼科※（平）	29-1722	9時～14時
	小児科	こどもクリニックすずき（小名浜）	56-6336	9時～12時

- 診療の受け付けは、診療終了時刻の30分前までです。
- 症状や当直医師の専門科によっては診療できない場合もあります。適宜受診前に医療機関へお問い合わせください。
- 当番医が急きょ変更となる場合があります。事前に医療機関または消防テレホンガイド（☎050-1808-6119）にお問い合わせください。なお、市ホームページでもご覧いただけます。



【休日夜間急病診療所（内科・小児科）】

総合保健福祉センター隣 ☎27-1208
 平日：20時～23時 土曜日：19時～23時
 日曜日：14時～18時、19時～23時
 祝日：9時～13時、14時～18時、19時～23時

※新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの検査については、市ホームページ、または電話で確認してください。

【休日救急歯科診療所】

総合保健福祉センター内 ☎27-8620
 日曜日、祝日：9時～12時、13時～16時（受付終了時間15時30分）

月/日	診療科	医療機関（※診療協力医）	電話番号	診療時間
11月23日(日)	内科等	須田医院※（内郷）	27-6060	8時30分～12時
		小名浜生協病院（小名浜）	53-4374	9時～17時
		呉羽総合病院（勿来）	63-2181	
		そえだ医院（常磐）	68-6155	
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
	眼科	中央台たなか眼科※（平）	29-1722	9時～14時
11月24日(月)	内科等	須田医院（内郷）	27-6060	9時～17時
		かしま病院（小名浜）	58-8010	
		佐藤マタニティー・クリニック（勿来）	65-6900	
		いわき草木台総合クリニック（常磐）	28-1145	
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
11月30日(日)	内科等	すみたか内科クリニック（小名浜）	75-1560	9時～17時
		呉羽総合病院（勿来）	63-2181	
		かたよせウイメンズクリニック（常磐）	42-4135	
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
	小児科	相原小児科医院（内郷）	26-5551	9時～12時
12月7日(日)	内科等	山口医院※（平）	24-1811	9時～17時
		小林胃腸科・肛門科医院（小名浜）	53-4466	
		呉羽総合病院（勿来）	63-2181	
		常磐病院（常磐）	81-5522	
	小児科	おおはらこどもクリニック（勿来）	63-0001	9時～12時
12月14日(日)	内科等	ふかや耳鼻咽喉科（小名浜）	58-1187	9時～17時
		矢吹病院（勿来）	63-1818	
		いわき湯本病院（常磐）	42-3188	
		常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
	小児科	いわき草木台総合クリニック（常磐）	28-1145	9時～12時

- この他にも診療している医療機関があります。詳しくは、福島県医療情報ネット（ナビイ）をご覧ください。



【県こども救急電話相談】

☎024-521-3790 または #8000（プッシュ回線・携帯電話）
 毎日 18時～翌朝8時

【県救急電話相談～救急車を呼ぶか迷ったら～】

☎024-524-3020 または #7119（プッシュ回線・携帯電話）
 毎日 24時間対応

●かかりつけ医を持ちまじょう

●「ナビイ」診療はやめまじょう

●救急車は適正に利用しまじょう



広報いわき／毎月1日発行
 編集・発行／いわき市

◆広報いわきに関する皆さんのご意見お待ちしています
 TEL 0246(22)7402 FAX 0246(22)7469

◆市政全般に関するお問い合わせ
 総合コールセンター TEL 0246(22)1111

FAX 0246(22)1113